

お お と り No10

卒業式「式辞」

校長 丑丸 明英



皆さんは、この3年間で埴生中学校の新しい伝統や校風、そして文化を築き上げてくれました。おおとり祭や生徒会での活躍の姿、美しい歌声、そしてひたすら無言で気づきながら取り組む清掃など、一日一日の学校生活の当たり前のことを当たり前にする大切さを最上級生として全校をリードしてくれました。

さらに運動部活動では、更埴地区はもちろん、北信地区そして長野県内・北信越にまで埴生中学校の名前をとどろかせ、みなさんの実力を示してくれました。文化系の部活動の皆さんは、おおとり祭やコンクール・各種大会において、作品・演奏・発表等で文化の香る埴生中学校を発信してくれました。その努力と協力を通して、一人一人が満足感と充実感を自ら体験し、悔いのない中学校生活を送ったことと思います。

さて、これから皆さんを待つ世界には、様々な困難があるとともに、時には予期せぬ状況に立たされることもあるかと思いますが、本校で培った「まじめに誠実に物事に取り組む」気持ちで乗り切ってほしいと願っています。

私は、60年間の人生を四苦八苦しながら歩んでまいりました。急激に変化する社会に生きる皆さんが、私の年齢になるまでには、私が体験した以上の困難が待ち受けているかもしれません。それを乗り越えるには、単に苦勞するだけでなく、がまんしながらじっくり考えて、粘り強く立ち上がろうとする強い気持ちを身に付けてほしいと思うのです。

そのことについてこんな話があります。皆さんは、木の年輪を知っていると思います。木の切り株は同心円のように見えるのですが、中心は真ん中にはなくて、どちらかという中心は北側にかたよっています。南風と太陽をいっぱいを受けて育った南側は、年輪と年輪との目の幅は広いのです。しかし、季節風を受けて生きる北側は寒さから自分を守るために厚い皮をつけて

戦うのです。したがって、年輪と年輪との目の幅は狭く、芯がその方向北側に寄っていきます。これが木を使った材料として利用される時には、太陽をいっぱいを受けて育った南側の部分は製材されて板になり、北風を受けて芯にかたよった北側は角材、つまり柱になるのです。柱というものは、家を建てる時に一番重力がかかる場所に用いられるのです。

つまり、どんな困難にあっても力強く生き抜いた人は、板ではなく柱になるのではないかなと思うのです。地味でもいい、見えない所で粘り強く人知れずしっかりと支えてくれる柱に、皆さんはきつとなれると思います。

最後に、卒業する皆さんに私から激励の言葉を贈ります。

まず一つ目「しっかりと勉強し、大人になっても学び続けてください。すべて自分の糧になるはずです。」

二つ目「誠実でまじめな人になってください。そして人として大きく成長させる努力をしてください。」

三つ目「出会いとは偶然というよりも、必然です。中学時代の友だちといつまでも仲良く、大人になっても何でも相談できる一生の宝になるようにしてください。」

終わりにになりましたが、卒業生の保護者の皆様、お子さまのご卒業おめでとうございました。立派に成長されたわが子の姿に、感慨ひとしおのものがおありのことと存じます。また3年間にわたりまして、本校の教育活動に深いご理解とご協力を賜りまして本当にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さんの限りないご発展を心からお祈り申し上げますと共に、ご多忙の中、ご臨席賜りましたご来賓の皆様方、保護者の皆様方に感謝申し上げ、式辞といたします。

目次:

卒業式 祝辞 学校長	1
3年生 高校入試 そして卒業へ	2
3年生を送る会	3
第2回PTA総会	3
2019年度当初の 学校行事	4
H30年度末 転退 任される先生方	4

○高校受験を通して成長できたこと 3年1組 宮坂 武

『前期…』（2月15日）前期選抜の倍率約1.8倍。結果は「おめでとう」か「残念」かのどちらか一つ。結果は…、合格。やったー。先生の「努力が実ってよかったね。」の言葉が忘れられません。『浮かれている』（2月18日）前期の人だけが日記を出していない、面接指導をしてもらった先生にお礼をしていない…、これが浮かれていることなんだと思った。合格はゴールでなく、スタートだということ。全員が合格するまで戦いは終わっていない。『自分にできること』（2月22日）①これから試験を迎える仲間にポジティブな言葉がけができるようにする。②クラスの仕事、リサイクルや給食に積極的に取り組む。③しっかりと体調を管理する。④合格したことに浮かれず、学校生活での行動に気を付ける。①～④は今だけでなく、高校生活にも活かしていきたい。受検は団体戦なので、クラス、学年全員が合格するまで戦いは続いていることを意識したいです。



鵬支援隊の小林幸恵さんより卒業式に向けて生徒昇降口に生け花を飾っていただきました。

○高校生活の目標と決意 3年2組 神谷 涼太

僕が目指す高校生活の目標は主に二つあります。一つ目は、充実した高校生活を送ることです。そのためには、日々の生活リズムを崩さないことです。現在もそのことを意識し、家では時間を決めて勉強をしたり、学校でも時間を意識した生活を心掛けたり、提出物は期限を守ったりしています。二つ目は勉強と部活動を両立させることです。勉強と部活動を両立させることで、さらに生活にリズムができよりメリハリを持ってすべての活動が意欲的に取組めるようになると思います。中学校生活は残り少なくなってきましたが、中学校の3年間で、学び経験してきたことをこれからの生活に生かし、高校では目標を達成できるように努力していきたいと思っています。

○卒業を目前に控えての心境 3年3組 荒井 めい

中学校卒業まで1ヶ月を切り、今思うとあっという間の三年間でした。私は、中学校生活の中で不安に思った時や辛いと感じた時もありましたが、それよりも楽しかったことや嬉しかった時の思い出と学んだことの方が多くありました。部活動では、女子バスケットボール部の部長を任せられ、私にとって大人数をまとめるのは初めての経験でした。一番しっかりしなければいけないという責任感でうまくできるか不安なときもありましたが、部長を務めたことによって、物事への責任感や自ら行動することなど得ることができたと思います。心に残っていることは、文化祭や日常生活の中でクラスの人々と協力し成長できたり、感動を味わえたことです。友だちとの何気ない会話も楽しい思い出となっています。この三年間、両親・先生方・友達に支えられてきました。それらの人のおかげで充実した有意義な中学校生活を送ることができました。あともう少しで中学校生活が終わるのかと思うと少しさみしいですが、今までの感謝の気持ちを持って卒業していきたいと思っています。



○中学校生活を振り返って～感謝～ 3年4組 荒井かな子

私の植生中学校で過ごした三年間は、感謝の気持ちであふれています。先生方には、授業で様々なことを分かりやすく教えていただきました。時には厳しく、時には優しく指導していただいたり、何か困ったことがあれば助けてくださいました。基礎力を付けるために楽しい授業をありがとうございました。また、私たちの見えないところで、学校のために働いてくださり私たちが安全で気持ちよく学校生活ができるように環境を整えてくださった庁務の先生方にも感謝です。給食センターの方々にもおいしい給食を作っていただき、給食の時間は毎日が楽しみでした。おいしい給食をありがとうございました。クラスでは、鵬祭などで、合唱や体育会、3MSなど協力し合いたくさんの良き思い出を作ることができました。そんなクラスの人々には一番感謝したいと思います。楽しい3年間となったのもクラスの人々のおかげです。植生中学校には、たくさんの植物があり、木のぬくもりが感じられ、毎日落ち着いて学校生活を送ることができました。池の鯉も陰ながら私たちを見守ってくれているように思えました。このように、三年間いろいろな方々に支えられ、恵まれた環境で過ごすことができてとても充実した三年間となりました。私たちは、卒業してそれぞれの道を進みますが、植生中学校が母校であることを誇りを持ってこれからも自分の意志をしっかり持って頑張っていきたいと思っています。みなさん三年間ありがとうございました。



「卒業証書授与」の練習風景 3/12

3年生を送る会 = 3月12日(火) =

今年度 最終号

2年生の生徒会新役員の皆さんが中心となって企画・運営してくれた「3年生を送る会」が3/12(火)に行われました。各学年の合唱・呼びかけ・エール等々は、3年生の心にしみる素晴らしい発表でした。また、会の企画・運営を中心となってリードした新生徒会役員のアイデアに満ちた企画が次から次へと流れ、卒業を前にした3年生も思い出に浸れ会を楽しんでいました。今まで植生中の顔として手本を示してくれた3年生に対して、1・2年生からの感謝の気持ちがしっかり伝わったことと思います。1・2年生の皆さんありがとうございました。3年生は、後輩に植生中を託し、いよいよ巣立ちの時を迎えます。

～2年生より～ 「3年生を送る会に向けて」 私たち生徒会役員は、後期生徒会の最大の行事である3年生を送る会に向けて準備を進めてきました。3年生を送る会の準備は、他の生徒会活動と同時に進めていくのがとても大変でした。今まで、3年生の皆さんがこんなに大変な思いをして私たちを楽しませてくれていたと思うと、改めて3年生の偉大さに気付かされすごいと思いました。そんな3年生に感謝の気持ちを伝えられるように、役員全員で頑張っ楽しい会になるよう全力を尽くしたいと思います。(副会長 倉光 晴心)

「後期生徒会を終えて」 男子副会長になり、後期第一回生徒会ではやろうと思っていたことがうまくいかず、失敗に近い状態で終わってしまいました。そんな時、3年生の先輩は笑顔でアドバイスしてくださりとても助かりました。4月から始まる前期生徒会では、後期生徒会の失敗を成功に変えられるよう頑張っしていきたいと思っています。(副会長 春日 英巳)



2年生から手本を示していただいた3年生へ「お礼の言葉」



1年生から3年生に送られた「感謝の言葉」



「植生中を愛しています」3年生より

第2回 PTA総会 = 2月4日(月) =

2019年度

2月4日(月)今年度、最後の授業参観日に合わせて千曲市総合教育センター2階の大研修室にて第2回PTA総会が行われました。議題は、今年度の中間会計報告、事業報告、来年度の本会役員承認を行いました。

「PTA会長退任の挨拶」

小林 拓也さん

平成30年度も残りわずかとなりました。思い返すと、昨今の頃、自分にPTA会長が務まるか、とても不安な気持ちで一杯でした。しかし、年間を通して様々な事業の様々な場面で、皆様のご協力、ご支援をいただき、ここまで来ることができたと感謝しております。保護者の皆さま、先生方、そして役員の方々の多大なるご協力ご支援に改めて感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。そして、来年度の植生中学校PTAが、よりよいものとなりますよう願っております。

PTA本会役員の紹介

会長 山口 由一さん

(鑄物師屋)

副会長 赤沼 一仁さん

(杭瀬下)

副会長 鎌田 恵美子さん

(寂蒔)

監事 佐藤 智雄さん

(打沢)

監事 鈴木 小夜さん

(寂蒔)

よろしくお願ひします。



平成30年度PTA役員の退任
小林PTA会長からの挨拶

2019年度当初の学校行事

4	4	木	入学式・始業式	4	12	金	第1回避難訓練 PTA総役員会
4	5	金	生活・学習・給食・清掃 オリエンテーション 部活動発足式	4	13	土	
4	6	土		4	14	日	
4	7	日		4	15	月	部活動説明会
4	8	月	2・3年生復習テスト 1年生発育測定	4	16	火	生徒会委員会
4	9	火	生徒会入会式 ネパール苗木基金受け 渡し式	4	17	水	集金日 地区生徒会 集団下校訓練
4	10	水	3年生内科検診	4	18	木	全国学力学習状況調査 3年生修学旅行結団式
4	11	木	交通安全教室 生徒会委員会	4	19	金	参観日・PTA総会 PTA歓送迎会

家庭訪問は1学年で行います。2学年は希望する家庭のみ行います。
 <地区割>
 4月22日(月) 打沢・小島
 4月23日(火) 鑄物師屋・桜堂・中
 4月24日(水) 杭瀬下
 4月25日(木) 新田
 4月26日(金) 寂蒔
 ※地区の人数に偏りがある場合は、地区割りの日と異なる場合もありますのでご承知おきください。

- 入学式・始業式は、4月4日(木)午後に行われます。
- 3年生「修学旅行」～奈良・京都～ 4月21日(日)・22(月)・23(火)です。
- 第1回参観日・PTA総会・PTA歓送迎会は、4月19日(金)に行います。
- 全国学力・学習状況調査(3年生対象)は、4月18日(木)に行います。

千曲市立埴生中学校



長野県千曲市桜堂100

電話 026 (272) 0015

FAX026 (273) 2792

email:

hanyuchu@school.chikumangn.ed.jp



平成30年度末 転退任職員

校長 丑丸 明英	定年退職
近藤 武彦	千曲市立屋代中学校へ転任
中村 春彦	千曲市立屋代中学校へ転任
宮崎 史子	長野市立豊野中学校へ転任
大平 栄吉	茅野市立東部中学校へ転任

保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。

文責 村松 啓司
(教頭)

平成30年度もお陰様で無事終了しました。
 保護者の皆様方にはご理解、ご協力をいただき
 誠にありがとうございました。
 来年度もよろしくお願ひします！

ホームページをご覧ください
<http://www.chikumangn.ed.jp/~hanyujh/index.html>